

栗原地域だより

第 17 号

平成 27 年 1 月 5 日発行

目 次

○栗原地域農業経営トップセミナーが開催されます	p1
○栗原地方青年文化祭「バンドフェスティバル 2015」が開催されます	p2
○消費者トラブルに関するご相談と情報提供を受け付けています！	p2
○県種雄牛「好平茂」、「勝忠久」産子のお披露目会が開催されました	p3
○農事組合法人水鳥が竹駒産業文化賞を受賞しました	p4
○「秋の栗原、大自然とおいしい食材生産現場見学会」を開催しました	p4
○主要地方道中田栗駒線福岡工区が全線供用開始しました	p5
○小田ダムで植樹祭が開催されました	p6
○くりはらの旬を楽しむ「お得なクーポン」が好評のうちに終了！	p6
○栗原イベント情報（1月・2月）	p7
○農林産物の放射性セシウム濃度を検査し安全性を確認しています	p8

くりこま商家のひな祭り



栗原地域農業経営トップセミナーが開催されます

北部地方振興事務所栗原地域事務所

宮城県が栗原市、栗っこ農業協同組合と連携して実施している農業経営の発展をサポートする「くりはら MMN 塾 ((M) もっと、(M) 儲かる、(N) 農業)」では、今年度も「栗原地域農業経営トップセミナー」を開催します。

毎年多くの農業経営者の方が参加され、「自らの経営、地域農業を考える良いきっかけとなった」「新たな事業展開を考えるきっかけとなった」「法人設立へ取り組むきっかけとなった」などの感想をいただいています。

今年度も栗原地域の農業の発展に向けた内容で開催しますので、多くの方の参加をお待ちしています。

- 日時 平成 27 年 2 月 12 日（木） 午後 1 時 30 分から午後 4 時まで
- 場所 エポカ 21 「清流の間」 栗原市志波姫
- 内容

○講演「儲かる経営には、こだわりの商品づくりと仲間とのネットワークが重要」

講師 一般社団法人全国農業青年経営会 事務局長 大村 裕 氏

※一般社団法人全国農業青年経営会は、これからの日本の農業を支えていく農業青年が、生産から販売までトータルに戦略を考えることのできる能力を身につけるための活動に関する支援事業を行い、農業青年の収益及び生活向上に寄与することを目的に設立されました。

○パネルディスカッション

テーマ「栗原農産物の生産から販路までを考える」

- 参加費 無料
- 申込期限 平成 27 年 1 月 29 日（木） 定員 100 名



昨年度の栗原地域農業経営トップセミナー

■お問い合わせ・お申し込み

農業振興部先進技術班 Tel : 0228-22-9437 Fax : 0228-22-6144

〒987-2251 栗原市築館藤木 5-1

開催概要及び申込書は、農業振興部（栗原農業改良普及センター）に配置しています。また、栗原農業改良普及センターのホームページのサイト（下記 URL）から開催概要及び申込書をダウンロードできます。

<http://www.pref.miyagi.jp/site/khnokai/mmn.html>

栗原地方青年文化祭「バンドフェスティバル 2015」が開催されます

北部教育事務所栗原地域事務所

今年度の栗原地方青年文化祭「バンドフェスティバル 2015」が、「若柳総合文化センター（ドリーム・パル）」で開催されます。この催しは、地域の青年達が一堂に会し、文化活動の発表やフェスティバル等のイベントを主体的に展開することにより、青年活動の活性化と豊かな地域社会づくりを目指して行うものです。

当日は、栗原市を中心に近隣で軽音楽に取り組んでいるバンドが 12 団体集い、自分たちで企画・運営をしながら演奏を行います。練習時間や場所の確保等に苦労しながらバンド活動を続けている青年達の情熱が伝わってくるステージです。また、今回は、高校の文化部の協力も得て、美術作品や写真等の展示と、文化活動に取り組む団体の映像による発表も予定していますので、ぜひ御観覧ください。



昨年度の発表の様子

●日時 平成 27 年 2 月 1 日（日）午後 1 時から

●場所 若柳総合文化センター（ドリーム・パル） 栗原市若柳字川北古川 83

●チケット 前売り券：500 円、当日券：700 円（お求めの方は下記へお問い合わせください）

※展示は無料

■お問い合わせ バンドフェスティバル実行委員会（熱海） Tel : 0228-22-3933

または、北部教育事務所栗原地域事務所 Tel : 0228-22-2132

消費者トラブルに関するご相談と情報提供を受け付けています！

～『消費者出前講座』ご利用のお勧め～

北部地方振興事務所栗原地域事務所

県民サービスセンター「消費生活相談窓口」では、消費者トラブルに関するご相談や情報提供を受け付けています。これまでに、次のようなご相談や情報提供がありました。

□メールで覚えのない請求書が来た。どうしたらいいか？

□訪問販売で高額な物を買わされた。返したいがなんとかならないか？

□訪問販売業者に「緊急に修繕工事が必要」と言われ契約してしまった。工事は本当に必要か？

□電話で「権利を高値で買い取る」と語られ、危うくだまされ



おちゃっこの会「消費者カルタ取り」の様子

るところだった。市内で、このような電話勧誘があったことを情報提供したい！

また、消費者トラブルは年々複雑・悪質化し、一度お金を払うとなかなか取り返せません。こうした被害に遭わないための予防策として、当センターでは『消費者出前講座』を行っています。

今年度は、「おちゃっこの会」などで、既に 400 名以上の方にご利用いただきました。講師派遣や資料は無料で、「トラブルの傾向や対策」「クーリングオフの仕方」などを、分かりやすく丁寧にご紹介いたします。是非ご利用ください。



♪その請求、覚えがないなら～「はいきた！」

- 対象者 消費者問題に関心のある団体やグループ（おちゃっこの会、研修会、高齢者教室等）、学校関係者（消費生活の授業、PTA 行事等）など（原則 10 人以上からの申込みとなります）
- 利用時間 午前 9 時から午後 4 時まで（月曜日～金曜日）
- 申し込み まずはお電話ください。日程を調整した後、申込書を提出していただきます。

■お問い合わせ 県民サービスセンター 消費生活相談窓口 Tel：0228-23-5700

県種雄牛「好平茂」^{よしひらしげ}、「勝忠久」^{かつただひさ}産子のお披露目会が開催されました

北部地方振興事務所栗原地域事務所

平成 26 年度栗原和牛育種組合研修会が 12 月 3 日に栗原市築館の JA 栗っこ畜産センターにおいて開催（主催：栗原和牛育種組合）され、多くの肉用牛生産者が参加しました。研修会では、今後活躍が期待される種雄牛「好平茂」、「勝忠久」を交配して生まれた子牛の調査・展示説明と、宮城県畜産試験場職員による講演が行われました。

「好平茂」は、父に名牛「茂洋」^{しげひろ}を持ち、産肉能力を調査する検定（現場後代検定）の優れた成績から、茂洋の後継牛として期待されています。産子は、母牛とともに 7 頭が出品されました。全農宮城県本部職員による調査が行われ、各牛の特徴や交配における要点等について解説を受けました。

「好平茂」は特に発育に優れ、資質が良いとの評価で、平成 29 年に宮城県で開催される全国和牛能力共進会において活躍が期待されるところです。

「勝忠久」は、産地が栗原市金成で、平成 21 年 12 月 17 日生まれと「好平茂」より、1 才 8 ヶ月ほど若く、これから現場後代検定が行われる予定です。産子は、母牛とともに 4 頭が出品され、^{ししつ}資質や^{もも}腿の充実具合が良いとの評価で、地元牛の今後の活躍に期待が寄せられていました。



好平茂の産子



勝忠久の産子

講演会では、県畜産試験場酪農肉牛部の渡邊智技師より「新規種雄牛の活用方法」についての説明があり、種雄牛の特徴や成績、飼養管理の話題に多くの生産者が耳を傾けていました。

■お問い合わせ 畜産振興部 畜産振興班 Tel：0228-22-2487

農事組合法人水鳥が竹駒産業文化賞を受賞しました

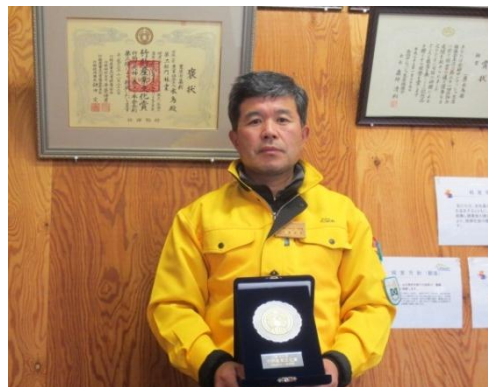
北部地方振興事務所栗原地域事務所

11月23日、岩沼市の竹駒神社において竹駒産業文化賞の授与式が行われ、県内最大規模の菌床しいたけ生産施設を有する栗原市の「農事組合法人水鳥」が、この栄えある賞を受賞しました。

竹駒産業文化賞は昭和30年に設けられた歴史ある賞で、農林水産業をはじめとする郷土の産業振興に関わる幅広い分野を対象に、これらに功績のあった個人・団体に対し竹駒神社が授与するものです。

「農事組合法人水鳥」は、平成20年3月にJGAP認証（食の安全や環境保全に取り組む農場に与えられる第三者機関による認証）を県内のしいたけ生産施設で初めて取得するなど、安全で安心なしいたけを生産・提供することで、長年、県のきのこ産業を牽引しています。さらに、社員を積極的に地元から採用することで地域雇用の促進に大きく貢献しており、これらの功績が認められ、この度、竹駒産業文化賞の受賞に至りました。

同法人の伊藤代表理事（写真）からは、「引き続き、県のきのこ産業の発展に貢献したい」との力強い意思表示を頂いており、この受賞を弾みにこれから益々の事業の発展が期待されます。



授与された褒状と楯

■お問い合わせ 林業振興部 林業振興班 Tel：0228-22-2381

「秋の栗原、大自然とおいしい食材生産現場見学会」を開催しました

北部地方振興事務所栗原地域事務所

平成20年の岩手・宮城内陸地震と平成23年の東日本大震災による、二度の大きな震災に見舞われた栗原地域で、復旧・復興に向けて頑張っている人々を支援するため、10月18日に、栗原市内及び仙台市などからの参加者12名を対象に、栗駒山麓の耕英地区や築館のなめこ生産施設を巡る「秋の栗原、大自然とおいしい食材生産現場見学会」を開催しました。

当日の耕英地区は、紅葉が真っ盛りで天候にも恵まれたことから、岩手・宮城内陸地震の大規模地滑りにより崩壊した山林とその復旧現場を、荒砥沢ダム湖畔等から一望することができました。また、観光客の回復と風評被害の払拭に向けて取り組んでいるイワナの養魚場では、施設を見学し、併せて特産の岩魚丼を美味しく頂きました。築館のなめこ生産施設では、施設内でのなめこの栽培



なめこの収穫体験を行いました

方法を、放射能汚染を防ぐ対策方法も交えて説明頂き、その後、参加者が実際になめこの収穫を体験しました。

参加者からは、「実際に現場で見て感じる事が大切だと感じた」「何気なく購入しているなめこも、大変な苦勞によって生産されていることがわかった」などの意見をいただくことができ、元気を取り戻しつつある栗原の産業をPRすることができました。

■お問い合わせ 林業振興部 林業振興班 Tel : 0228-22-2381

主要地方道中田栗駒線福岡工区が全線供用開始しました

北部土木事務所栗原地域事務所

主要地方道中田栗駒線は、登米市中田町の三陸縦貫自動車道「登米IC」を起点とし、東北縦貫自動車道「若柳金成IC」と国道4号を經由して、栗原市栗駒岩ヶ崎に至る延長約36kmの幹線道路です。旧若柳町市街地付近は、道路線形が悪く、歩道が整備されていない区間があることから、沿線で行われているほ場整備事業と連携を図り、バイパスの整備を行ったものです。すでに供用が開始されている区間に加え、11月13日に残りの区間が供用開始されたことにより、全線開通となりました。

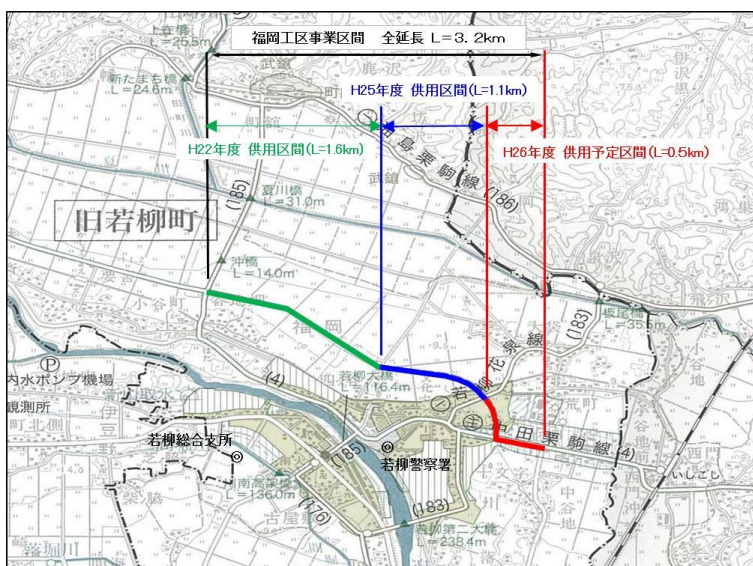


テープカット及び久寿玉開披

今回の供用により、登米圏域と栗原圏域の東西連携が強化されるとともに、安全で円滑な交通が確保されます。

■事業概要

- 事業場所 栗原市若柳字川北並柳地内 ~ 栗原市若柳字福岡谷地畑浦地内
- 事業延長 L=3.2km (今回供用区間: 0.5km ※2.7km供用開始済み)
- 事業期間 平成14年度~平成26年度
- 事業費 約17億円



道路位置図



車列パレード

■お問い合わせ 道路建設班
Tel : 0228-22-2189

“森林、水の恵みに感謝”

小田ダムで植樹祭が開催されました

北部地方振興事務所栗原地域事務所

平成 26 年 11 月 6 日に、栗原市一迫の小田ダムで、「栗原地方の水源を護る“植樹祭”」（主催：水土里ネット迫川上流(迫川上流土地改良区)）が開催されました。

この取組は、国営造成施設管理体制整備促進事業の一環として、農業用水の確保並びに水質保全や森林保護を目的に毎年実施されています。当日は、当事務所の他に農業農村整備に関わる、市内関係土地改良区、栗原市、宮城県土地改良事業団体連合会や、主旨に賛同する企業など8団体計 27 名が参加しました。



植樹の様子

今年度の植樹祭は、過年度の植樹地内（小田ダム直下の市管理の公園）において、ヤマボウシの苗木 10 本とミズキの苗木 25 本の植樹を行い、参加者は後世のために栗原の美しい自然環境を守り残していく大切さを改めて実感していました。



植樹したヤマボウシ



参加機関集合写真

■問い合わせ先 農業農村整備部 農地整備第一班 Tel：0228-22-2401

くりはらの旬を楽しむ「お得なクーポン」が好評のうちに終了！

北部地方振興事務所栗原地域事務所

伊豆沼・内沼の「はすまつり」への集客と、「はすまつり」に来場したお客様が楽しみながら栗原市内を周遊していただくことを目的として、10月末までの3ヶ月間を利用期間とする「くりはらの旬を楽しむお得なクーポン」を発行しました。

クーポンは、栗原市内 27 事業者（飲食店、温泉・宿泊施設、おみやげ処、農産物直売所等）の協力のもと、入場料、飲食代の割引、ソフトドリンク、アイスのサービス等のお店独自の特典があり、3ヶ月間で 1,128 枚、2,195 人の方に利用していただきました。特に 8 月は 600 枚以上の利用実績となり、



クーポンチラシ

参加事業者からは、「初めて来店するお客さんが増えた」という声をたくさんいただき、栗原市内を周遊するお客様を増加させるという目的は、概ね達成されたのではないかと感じています。

今後については、「栗原市内全域で取り組んでほしい」「時期をずらしてほしい」「配布先の工夫」「広報の強化」など、頂いたご意見をもとに、栗原の魅力増進につながる、お得なクーポンの発行を検討していきたいと思います。

■お問い合わせ 地方振興部 商工・振興班 Tel：0228-22-2195

栗原イベント情報（1月・2月）

北部地方振興事務所栗原地域事務所

<1月イベント日程>

日にち	イベント名	地域
12/6(土)～ 1/14(水)	ウィンターカーニバル 「くりこマイルミネーション」	栗駒
1/2(金)	第47回金田郷土芸能新春初舞大会	一迫
1/12(月・祝)	鶯沢地区どんと祭	鶯沢
1/14(水)	栗駒火まつりどんと祭	栗駒
1/15(木)	第35回小僧不動の滝寒中みそぎ	一迫
1/24(土)～ 26(月)	とうほく伝統工芸品フェア2015	志波姫
1/31(土)～ 2/1(日)	第10回花山雪っこまつり	花山
1/31(土)～ 2/1(日)	第2回栗原ご当地B級グルメコンテスト	花山



申し込みが
必要です

日にち	イベント名	地域
1/17(土)	伊豆沼・内沼自然体験講座 「伊豆沼のガンの飛び立ち観察会」	若柳
1/31(土)	はじめてのスノーシューと森林セラピー in栗駒耕英	栗駒

<2月イベント日程>



日にち	イベント名	地域
2/1(日)～ 3/30(月)	みちのく風土館ひな祭り	栗駒
2/3(火)	第50回春を呼ぶ裸たるみこし	一迫
2/21(土)～ 3/3(火)	第16回くりこま商家のひな祭り	栗駒

●詳細は下記 URL（地方振興部）をご覧ください。

<http://www.pref.miyagi.jp/site/kouiki-kurihara/monthly-event.html>

■お問い合わせ 地方振興部 商工・振興班 Tel：0228-22-2195

農林産物の放射性セシウム濃度を検査し安全性を確認しています

(平成 26 年 10 月 25 日～12 月 12 日) 北部地方振興事務所栗原地域事務所

10 月 25 日から 12 月 12 日までの間に農林産物 20 点を簡易検査し、その全部が食品の基準値(100 ベクレル/kg) 以下でした。また、基準値の 2 分の 1 (50 ベクレル/kg) を超える精密検査が必要となる食品はありませんでした。このように、市場に流通している食品は計画的に検査して安全性を確認しておりますので、安心してお召し上がりください。

☆簡易検査の測定値が基準値以下であったもの(10月25日～12月12日)

農産物				農産物			
品名	点数	施設	露地	品名	点数	施設	露地
かぶ	3	—	◎	大根	3	—	◎
カリフラワー	1	—	◎	チンゲンサイ	1	—	◎
こまつな	1	—	◎	白菜	1	—	◎
さつまいも	1	—	◎	ほうれんそう	1	—	◎
さといも	1	—	◎	ヤーコン	2	—	◎
春菊	1	◎	—	山形青菜	1	—	◎
セロリ	1	—	◎	レタス	1	◎	—

林産物				
品名	点数	施設	露地	野生
自然薯	1	—	◎	—

◎：基準値以下 —：検査未実施

※放射性セシウム濃度基準値

食品群	基準値(1kgあたり)
飲料水	10 ベクレル
乳児用食品	50 ベクレル
牛乳	50 ベクレル
一般食品	100 ベクレル

詳しくは厚生労働省 HP を
ご覧ください。

(http://www.mhlw.go.jp/shinsaai_jouhou/shokuhin.html)

■お問い合わせ 農業振興部 先進技術班 Tel: 0228-22-9437
林業振興部 林業振興班 Tel: 0228-22-2381

発行：宮城県北部地方振興事務所栗原地域事務所 (地方振興部)
〒987-2251 宮城県栗原市築館藤木 5-1 Tel: 0228-22-2195(直通) Fax: 0228-22-6284
E-mail: nk-khsinbk@pref.miyagi.jp
ホームページ <http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/9.html>
※次号(第18号)は3月2日発行予定です。